

7日『朝高生暴行入 管法粉碎集会』開く

最近頻発している日本人高校生
の朝鮮人高校生に対する集団暴行
事件に抗議して「朝高生暴行糾弾
入管法粉碎集会」が六月七日午後
三時すぎから、板橋区大山公園で
開かれた。全国反戦、全国全共闘
へ平連、市民団体など約二五〇〇
人が参集した。

まず、入管闘、華僑青年闘争委
員会などからの連帯アピールに

始まり、市民団体、諸セクトの順
で進行していった。セクトの発言
になると、六月安保闘争の取組み
方の相違から激しいヤジが飛びか
った。が、最近の集会に付き物た
った肉づくに手らず、中核派の疾
撃を最後にデモに移った。

デモコースは大山公園から王子
までであったが、「踏踏デモ」

と評した方が多いのは踏踏デモ
り。五列のデモ隊に二列の機動隊
員、その両側を私服刑事、デモ隊
の荷物持ちなどが、お互い互角を
触れ合っているのが、奇妙な
デモであった。

機動隊はデモ隊を解散させると
は違ふ公園へ強制的に押込み、さ
らに、総括集会を開いてデモデモ
隊に、無届集会という口実をもっ
て解散警告を出した。